

平成30年5月31日

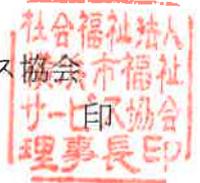
金沢区長

所在地： 西区桜木町六丁目 31 番地 6 階

法人名： 社会福祉法人

横浜市福祉サービス協会

理事長： 坂本 連



平成 29 年度 泥亀地域ケアプラザ事業報告書等の提出について

平成 29 年度 泥亀地域ケアプラザの事業報告に係る下記書類を提出します。

【施設名】

泥亀地域ケアプラザ

【提出書類】

- (1) 平成 29 年度 泥亀地域ケアプラザ事業報告書
- (2) 平成 29 年度 泥亀地域ケアプラザ収支予算書及び報告書
- (3) 平成 29 年度 自主事業報告書・収支報告書

平成 29 年度 地域ケアプラザ事業報告書

【施設名】

横浜市泥亀地域ケアプラザ

1 全事業共通

地域の現状と課題について

担当地域は、金沢区の中心に位置する圏域で、主要駅である金沢文庫駅から南東に平潟湾に面した市街地と野島を含む金沢地区、海の公園に面し、称名寺を含む金沢南部地区、同駅を中心とした京浜急行と国道 16 号線に沿った形で広がる金沢中部地区の 3 地区です。

金沢八景のうち四景を有する景勝地で、いまでも平潟湾を往来する釣り船や、野島では自然海浜を見ることができ、市内でも少ない漁港がある一方で金沢文庫や称名寺などを有する歴史的にも由緒ある地区です。

そして古くからの戸建住宅に大型マンションや団地等が混在しています。また、緩やかな人口減少があり、15 歳から 64 歳の方々の転出がみられています。高齢化率などは地区ごとに違いますが、65 歳以上の高齢者がいる世帯が増え、特に高齢者世帯の増加がみられ、今後は 75 歳以上の高齢者の増加が続くと考えられています。

課題としては、現在もお祭りや行事が活発に行われていますが、さらに世代を超えた住民同士のつながりや顔の見える関係づくりが求められています。

また、地域ケアプラザから遠方になる地域では講座参加や相談に来にくいといった状況があります。そのような地区や民生委員の不在の地区では孤立死や虚弱者の重症化ということにもつながりやすいと考えられます。

そして地域での活動の今後の継続や発展のために担い手となる人材への支援が考えられます。

さらに第 3 期地域福祉保健計画（区計画・地区別計画）の推進に向け、地域支援チームとして地域ケアプラザとしても後方支援を行いました。潜在化した個別のニーズの発見の機会を増やし、地域のニーズを把握し、地域の特性に合わせた地域福祉活動を行いました。

(1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

高齢をはじめ、子ども・障がい分野も含めた総合的な相談窓口として、電話・来所または訪問でのご相談をお受けし、適切な窓口をご紹介しますなどの情報提供及び支援を行いました。地域の気軽な相談窓口を目指しました。必要に応じ、区役所や関係機関とも連携しながら対応しました。窓口には、ご相談に活用できるよう、各種資料を整備し、適切な情報提供を行いました。

また、直接のご相談以外にも、地域ケアプラザの事業や地域での出前講座や会合等への参加を通して広報・啓発活動を行い、相談受付・情報提供の機会を設け、ニーズの発掘に努めました。各事業を通して、関係機関との連携を深め、対応しました。

相談に対応するため、職員は研修参加や情報収集を行い、新しい知識の集積に努めました。地域の相談内容を把握し、課題に即して事業展開しました。

(2) 各事業の連携

地域活動交流担当、生活支援体制整備事業担当、地域包括支援センター担当の協働で多くの事業を実施しました。それぞれの担当が関わることで課題を共有し、個別支援やさらなる事業の展開を推進しました。

また、ともに地域に出向き、地域状況の把握に努めました。地域の状況を職種の異なる立場からとらえることで、必要とされる地域支援に取り組みました。

今年度より、生活支援コーディネーター他増員職員を加え、所内での朝礼や定期的な5職種会議、職員会議で情報の共有や意見交換を密に行いより一層の連携に努めました。事業の計画・報告等は書面にて回覧し、常時閲覧できるようにしています。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

地域包括支援センター、地域活動交流、通所介護、介護予防支援事業、居宅介護支援事業など、それぞれの専門職に必要な資格要件を満たした職員を、人員配置基準に従って適正に配置しました。常勤職員を全て正規職員とし、法人単位で育成プログラムを作成し、職員の努力と熱意に応える体制をとっています。通所介護事業ではサービスの質の向上を図るために、法定人員配置基準を上まわる人員を配置しました。

またそれぞれの専門分野に限らず、総合的で多様な問い合わせなどにも対応できるように、各職種の連携を強化し、職員の育成に努めました。

職員としての階層的な育成のため、階層別研修も行われており、新人研修、中堅リーダー研修、管理職研修等も実施しました。法人では計画的に中堅職員等に講師を経験させるなど、職員のレベルアップに繋げています。

また、地域ケアプラザは公設の施設として、住民、地域団体、事業者等に対し公正中立な立場で業務にあたりました。地域包括支援センターで「事業所の選択」に係る相談を受けた場合は事業所一覧を提示し、複数の選択肢があることを知る機会を設けました。そして相談者の個別の状況に配慮し、相談者の意思を尊重しています。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

地区社会福祉協議会、町内会、民生委員・児童委員協議会、老人会、サロンなど地域の関連団体の会合や事業に参加して、情報交換を行い、顔の見える関係の構築と連携強化に努めました。

一昨年度の公開セミナーから発展した「つながりの輪」で定期的な話し合いを継続しています。地域ケアプラザ5職種と地域の有志等（区、第1層の生活支援コーディネーター、サービス事業所、居宅介護支援事業所、地域の方々）で、多方面からの意見により地域課題を抽出し、地域づくりの話し合いを地域福祉保健のネットワークとして進展させていきました。

区と連携して、子育て支援関係者や当事者とのネットワーク構築のために「いきいき子育て連絡会」を開催しました。

地域の関係団体（地区社会福祉協議会、町内会、老人会及びサロンなど）に出張し、講演会・説明会などを開催するほか、啓発活動・ボランティアの派遣などにより地域の方との信頼関係を構築していきました。

また、「サロン支援者交流会」を開催し、支援者同士の交流や活動の支援を行いました。

民生委員・児童委員協議会、地域の関連団体（子育て支援、障がい者支援団体）の定期的な会合に参加し、情報交換を行いました。

(5) 区行政との協働

区役所、区社会福祉協議会とともに地域支援チームとして、地域福祉保健計画地区別計画の推進のために地域の取組を支援しました。
区域の地域福祉保健計画の推進にも添いますが、地域に出向いて、介護予防や認知症等の啓発、地域ケアプラザ事業の周知に努めるとともに、地域と連携し事業の実施や関係団体の活動に対して必要な支援を行いました。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

地域の状況等や目的に合った子育て支援、障がい児者支援、地域交流等さまざまな事業を実施・継続しました。地域に出向き、協働で事業を開催しました。事業実施にあたり、目的や期待する効果などを明確にし、事業実施後にはアンケート等で参加者意見や課題を明確にし、評価と振り返りを行い、事業の継続や自主化に向けた支援を行いました。

事業参加者を他の事業と結び付け、交流を広げたり、ボランティア活動の機会を提供してきました。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

福祉保健活動団体が快適かつ安全で、効率的で公平な施設利用ができるようにできるだけ併設の金沢区福祉活動拠点と協働で活動の場を提供しました。利用登録団体を対象に金沢区福祉活動拠点と共催で、利用に向けての情報交換や意見交換、またそれぞれの活動が継続されるような研修等を含めて利用調整会議を年2回実施しました。利用に関しては公平性を保つことから毎月1回の貸室抽選会、年1回のロッカーやメールボックスの抽選会を行いました。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

食事サービスボランティアやコーヒーボランティア、うどん作りボランティア、講座から立ち上がった工作等のボランティアグループ等が、ボランティアとして継続した活動やさらに自主的な活動となるよう支援してきました。また、ケアプラザに関わるボランティアに対して、意見交換やモチベーションのさらなる向上・ボランティア同士の交流のためにボランティア交流会等を開催しました。

サロン支援者交流会等で地域の方々にもボランティア活動を紹介する機会を設けました。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

地域での様々な団体等の活動や会合の場で、福祉保健活動等の情報収集、実態把握に努めるとともに福祉、保健等の情報提供、地域ケアプラザの機能や事業等の周知をしてきました。

広報紙「すこやかでいき」の年4回発行、ホームページ、区の広報等を随時活用して福祉保健の情報発信の他、自主事業のチラシなどで積極的にPR活動をしています。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

地域ケアプラザ5職種と地域の有志等（区、第1層の生活支援コーディネーター、サービス事業所、居宅介護支援事業所、老人福祉施設、地域の方々）で、多方面からの意見により地域課題を抽出し、地域づくりの話し合いを行いました。28年度から実施している『つながりの輪 この指と～まれ』を話し合いの場として年間7回開催しました。

平成28年度に始まった地域の居場所【わか】を継続して年間11回開催しました。

ボランティアを含めた事務局で【わか】準備委員会を行い2か月先のイベント・当日の担当等を決めました。専門職以外の地域の人々が自発的に地域づくりの担い手として活躍できる方向性で進めました。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

平成28年度に把握したさまざまな情報に加え、29年度も地域の方々の意見、サロン参加の方々の新たなデータ収集を行いました。

5職種連携ですすめている『つながりの輪 この指と～まれ』や『ネットワーク構築セミナー』において行政・地域の方々・介護保険事業所等多くの方々の意見を聞き、法人作成の地域アセスメントシートも活用しながら、地域資源の把握、分析をしました。

(3) 連携・協議の場

5職種連携で平成28年度から始まり協議体として提出している『つながりの輪 この指と～まれ』の話し合いを新たな地域の方々や介護保険サービス事業所、地域の施設等のメンバーを加え平成29年度も継続して協議の場としました。

毎年恒例になっている「サロン支援者交流会」を今年は4回コースで開催しました。また、年に2回5職種でネットワーク構築支援のセミナーを開催しました。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

1か月に1回の金沢区生活支援コーディネーター連絡会において、広域の地域の状況と地域支援方針を考えました。区役所・区社協・区内の他ケアプラザの2層生活支援コーディネーターと情報を共有することで、より広域の地域課題から担当の地域の課題解決に向けて支援しました。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

地域に暮らす高齢者等が安心して生活出来るよう、区役所をはじめとする関係機関、地域の様々な社会資源が有機的に関わり連携していけるよう情報共有の機会を設け、3職種並びに生活支援担当や地域活動交流担当が協力してより効果的な事業展開を推進しました。

地域ケア会議の開催、地域福祉保健計画の推進に向けた地区推進連絡会への参加等地域包括ケアシステムの醸成を意識した、ニーズの発見、相談支援、社会資源の発掘・創出の好循環に繋がる包括的なネットワークづくりを行いました。

② 実態把握

ご相談や地域のネットワークを通して、地域の高齢者等の心身の状況や生活環境を把握し、様々な内容について総合的かつ迅速に相談・対応できる仕組みを築くよう事業を展開しました。5職種連携はもとより、関係機関との連携を通して各種制度やインフォーマルサービス等の把握に努め、情報提供を行いました。

ア 必要に応じて、個別訪問による状況確認を行い、実態把握に努めるとともに、適切な支援を行いました。

イ 地域に出向いて『困った時にはまず相談』をキャッチフレーズに広報・啓発活動を実施しました。地域活動から個別相談への繋がりも視野に入れ活動しました。

ウ ひとり暮らし高齢者「地域で見守り」推進事業においては、行政、地域関係者と協力し合い 75歳以上の独居高齢者の実態把握に努め必要な支援に繋がりました。

エ 地域ケア会議を開催し、その機能を活かし個別レベル、包括レベルでの実態把握に努めました。

③ 総合相談支援

地域の高齢者等からの様々なご相談への対応・支援を行いました。ご本人やご家族からだけでなく、区役所、民生委員・児童委員、病院、薬局等からのご紹介・ご相談に、連携して対応を行いました。また、担当地域以外の方のご相談にも、お住まいの地域の窓口をご紹介する等の対応を行いました。

ア 年々多様化しているご相談内容に対し、地域包括支援センター3職種で連携し、専門性を活かした対応を行いました。

イ ご相談の内容に応じ、適切な機関、フォーマル・インフォーマルサービス等のご紹介や、調整を行い、丁寧且つ迅速な支援を行いました。

ウ 困難事例においては、必要に応じ区役所との連携を密に取り、それぞれの役割分担を確認しながら継続的な支援を行っています。

エ 生活体制整備事業を踏まえ、包括的な相談・支援を行いました。

(2) 権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

総合相談などを通じ把握した要支援高齢者等が、その人らしい尊厳ある生活を維持し、安心して生活できるように専門的・継続的な視点から支援を行いました。また、各種制度や相談窓口等の周知・利用啓発のために積極的な活動を行いました。

- ア 権利擁護の観点から成年後見制度の普及・啓発のために、説明会や個別相談会を開催しました。専門的な相談窓口を身近な場所で提供する機会としました。
- イ 金沢区成年後見ネットワーク事業連絡会・事例検討会と、新たに市民後見人の活動支援を目的とした分科会に参加し、関係機関との連携を更に深めると共に、専門性の向上に努めました。
- ウ 地域活動交流担当とも連携しながら、様々な事業で権利擁護に関する要素を取り入れ、情報提供を行いました。
- エ 金沢区あんしんセンターと協力し、高齢者だけでなく障がい者も対象として取り組みました。
- オ 消費者被害防止のために、横浜市消費生活総合センターと連携をとり、支援を行いました。また随時、消費者被害に関する相談窓口の周知も行いました。
- カ 悪質商法被害のご相談が増えている現状を受け、注意喚起チラシ等を作成し、掲示板への掲示・地域への回覧・介護保険事業者への周知・事業を通じての注意喚起を行い、地域の方へ注意を促しました。関連情報の広報紙掲載等を行いました。
- キ 金沢警察署生活安全課や横浜市消費生活センターに協力を仰ぎ、消費者被害防止のための最新情報の収集や普及啓発グッズを活用する等、注意喚起の工夫に努めました。
- ク 金沢区地域包括支援センター社会福祉士部会として、地域に向けた情報発信等区域での啓発にも取り組みました。

② 高齢者虐待への対応

地域住民・民生委員・ケアマネジャー・関係機関等が気軽に情報交換や相談ができる顔の見える関係を作り、虐待予防や早期発見に繋がるよう努めました。また、虐待者・被虐待者双方への支援を行いました。

- ア 介護負担等を気軽に話し合える『らく楽介護の会』の実施を継続し、介護者の支援を行いました。
- イ 虐待が疑われる場合には、ネットワークミーティングを開催し、関係者間で情報を共有しながら支援を検討します。また、区役所とも密接な連携をとり、関係者と共に対応しました。
- ウ ケアマネジャー等の支援者へ、虐待に関する情報提供や相談窓口の周知を行いました。
- エ 金沢区地域包括支援センター社会福祉士部会として、専門性の向上、普及啓発等について区との連携した形での区域の取組にも協力しました。

③ 認知症

認知症に関する個別相談支援を行うとともに、各種事業を通じて、認知症への理解や対応方法についての周知・啓発活動を行いました。

- ア 個別相談では、介護者の話を傾聴しながら、ご本人の生活をより良くするための支援方法や情報を提供しました。
- イ 地域のキャラバンメイトやボランティアなどと連携を図り、地域住民等へ出前講座や認知症サポーター養成講座等を行いました。
- ウ 金沢区はいかい高齢者 SOS ネットワークの協力機関として、行方不明になった認知症高齢者の捜索に協力しました。また、ネットワークの円滑な運営に協力しました。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ア 民生委員とケアマネジャー、各関係機関との連携を深めていくためケアマネジャーネットワーク構築支援を開催し情報交換を行い、地域との連携を強めました。
- イ 地区民生委員児童委員協議会、町内会、老人会等に出向き、介護保険制度の説明や地域包括支援センターの役割を紹介し活用を促しました。また地域の情報を収集してケアマネジャーとの連携支援に繋げました。
- ウ 日頃より地域に出向き、地域の方々と顔を合わせ、顔の見える関係を築くことで相談しやすい状況ができるよう努めました。
- エ NPO 法人「こころの電話金沢」の定例会に出席し情報共有を行い、事業に関連する地域住民の把握やインフォーマルサービスの依頼を行い連携しました。

② 医療・介護の連携推進支援

- ア 医療とケアマネジャーの連携が円滑に行えるように、金沢区医師会・薬剤師会・医療関係者・ケアマネジャーと情報交換会を各組織と共催して開催し地域包括ケアを見据えたネットワーク作りを進めました。
- イ 地域の相談窓口である包括支援センターと地域の病院ソーシャルワーカーとの連携を強め、在宅に戻る際の体制づくりを円滑に行えるようにしました。
- ウ 地域ケアプラザ協力医とも連携を深め、相談対応を行いました。
- エ エリア内の医療機関との良好な関係を作り、医療と介護の連携が深まり地域支援が円滑に進むよう努めました。
- オ 金沢区在宅医療相談室と連携し、医療や歯科の勉強会の開催や個別支援を行いました。

③ ケアマネジャー支援

- ア 地域のケアマネジャーと関係機関との顔の見える関係を築けるように、情報交換や研修の場所を設け、また包括の情報発信の情報紙を作成し、配布しました。
- イ ケアマネジャーのスキルアップのため、近隣の包括や区内9包括が合同により事例検討会や研修会を開催するとともに、新任ケアマネジャーや主任ケアマネジャーに対してスキルアップを図るべく勉強会の開催や情報を発信し、ケアマネジメントの質の向上につながる支援を行いました。
- ウ 地域包括ケアを見据えた支援を進めました。
- エ 支援困難事例に対しては、相談だけでなく同行訪問やカンファレンス開催支援等を行い、個々のケアマネジャー支援を行いました。
- オ 常に気軽に相談できる環境を整え、包括内でも情報収集、支援チームで動ける体制作りを行いました。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

他職種の協働による地域包括支援ネットワークは、以下の活動を組み合わせ複合的に推進しました。

- ア 地域福祉保健計画の推進に向け、地区推進連絡会の地域支援チームの一員として区役所・区社会福祉協議会等と連携・協働し、意見交換等を行いました。
- イ 地域課題の解決に向け、地域ケア会議を開催しました。
- ウ 定期的に「つながりの輪」を開催し、地域の福祉・保健に関する情報交換と地域課題の抽出、検討を地域の支援者並びに五職種で連携して行いました。
- エ ケアマネジャーが地域の状況を知り、有効なインフォーマルサービスをケアプランに組み入れ、住み慣れた地域での生活が長く行えるように地域と連携できることを支援しました。

(5) 介護予防ケアマネジメント(指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業)

介護予防ケアマネジメント(指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業)

- ア 自立支援を目指し、ご本人の意欲を大切にしながら、ご自身でできることを引き出し、また継続していけるように支援しました。
- イ 生活機能低下の原因や危険性を早期に発見し、生活機能の向上のための具体的な目標を本人と共に共有しました。
- ウ 支援計画に、利用者のセルフケア、家族支援、インフォーマルサービス、介護予防事業等を意識して取り入れました。
- 本人の可能性を見極めながら、必要なサービス調整を行い、できるだけ要介護状態とならないよう自立支援を目指した支援を行いました。
- 介護保険サービスのみならず、セルフケアやインフォーマルサービスを意識した支援計画を立てました。
- 介護保険サービス利用につながらない方に対し、地域住民の見守りなどの協力を得ながら継続支援を行いました。
- 委託先のケアマネジャーと支援方法について、共通認識を持つことを心がけ、連携を図りました。
- 介護予防支援契約者数(3月末時点308件うち委託191件)

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

- ア 高齢者が住み慣れた身近な地域で、介護予防を意識し具体的な取組を始めるきっかけとなる機会を提供しました。
 - イ 関係機関と連携し、地域のサロン等へ積極的に向き、地域住民の必要性に合わせた介護予防事業を行いました。
 - ウ 他職種と連携し、引き続き地区診断を行いながら地域づくりに取り組みました。
- 5職種で連携し、様々な介護予防を意識した事業を行いました。
 - 地域活動交流と協力し、サロンの継続支援を行い、地域からの様々な要望に応え、アドバイスを行いました。
 - サロン支援者交流会を継続開催しました。「音楽療法士、言語聴覚士のお話、簡単コグニサイズ、秋桜お弁当試食会、情報交換」を開催し、日頃の活動の振り返りと情報交換・共有の場としました。(全4回 参加者延べ108名)
 - 地域からの要望に応じるのみでなく、積極的に地域に向き、地域の現状把握に努め、地域とつながりながら、介護予防啓発を行いました。
 - 区高齢者支援担当と連携し、地区診断を行いながら、「元気づくりステーション」が継続できるよう後方支援をしました。また、昨年度、野島町よりコグニサイズを中心とした体操教室を立ち上げたい要望があり、区高齢者支援担当と連携し元気づくりステーションとして立ち上げ支援を行いました。
 - いきいきセンターまつりでは、三師会立訪問看護ステーションや金沢区在宅医療相談室などと連携し、認知症予防啓発のみでなく、血圧測定、骨密度測定、血管年齢チェックなど一連の流れの中で健康づくりを意識したイベント開催を行いました。(参加者177名)
 - 地域からの要望で、洲崎町内会館で体操教室を新規で開催しました。

その他

--

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

当地域ケアプラザは「いきいきセンター金沢」内に設置され、金沢区の様々な方が利用される複合施設です。館内の各施設は月に一度連絡会を開催しており、連携して施設設備（空調・消防・機械警備・冷暖房機器等）の保守点検を行い、「管理標準」の項目に沿って定期点検を実施しました。築 19 年となり、年数経過による故障も予測されますが、日常の管理を通して不具合の早期発見に努め、適切に迅速に対応しています。

衛生管理や感染症予防に万全を期し、ご利用者に安心して、また安全に利用していただくよう努めています。

また、職員が率先してボランティアとともに、毎週火曜日に『さわやか清掃』を行い、清掃・草取りで環境保全と緑化に努めました。

イ 効率的な運営への取組について

指定管理の事業が円滑に運用されるように、各担当が連携をとりながら各事業を推進しました。いきいきセンター金沢の建物管理、保守、清掃業者等の委託業者の選定にあたっては電子入札等を実施し、経費削減を図りました。法人のスケールメリットを活用し、他の施設と合同で車両リースの一括入札や消耗品の共同購入などを行い、経費節減を図りました。

地域ケアプラザの労務、経理等の事務処理に関して、法人本部と業務や役割の分担を図りながら連携して事務の効率化に努めました。

横浜 3R 夢運動を実施し環境への取組に力を入れ、節電・節水・資源の有効活用を励行しました。

ウ 苦情受付体制について

法人で苦情解決規則を定めており、それに基づき地域ケアプラザにおいても苦情受付担当者、苦情解決責任者を設置して、ご利用者からのご意見、ご要望、また苦情等に対応していきます。地域ケアプラザ内に「ご意見箱」を置き、窓口以外でもお受けできるようにしています。

また法人では公正・中立の立場からあっせん、調整を行う第三者委員がおり、適切な苦情解決に向けての体制を整備し、取組を図りました。

苦情に対しては真摯に受け止め、不快と感じられたことに対しては即日対応し、原因・事実関係を明らかにし、必要に応じ体制を改善するなど再発防止に努めました。必要に応じて市や区に要望や苦情について報告しました。法人内の他施設の苦情も月 1 回サービス向上委員会を設置し、原因・事実関係を検討し、再発防止に取り組みました。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

当地域ケアプラザでは地震、火災等の災害時の備えとして、防災対応マニュアル、消防計画・避難確保計画等を策定しています。また年2回の避難訓練、心肺蘇生法・応急訓練、津波避難訓練等を通して、緊急時に地域ケアプラザ職員がマニュアルに則った対応がとれるよう訓練し災害時に備えました。当地域ケアプラザの利用者で安否確認が必要な方には、区と連携して訪問して安否を確認し支援します。

地域ケアプラザは横浜市より特別避難場所としての指定を受けています。災害時に地域防災拠点では避難生活を送ることが困難な在宅要援護者を、区災害対策本部長の要請によって受け入れます。金沢区災害ボランティアネットワーク・区内の施設とも連携をとり、月1回の定例会や講座・訓練などを行い、災害時に適切に対応できるようにしています。

防犯に関しては、警備業者と委託を結び機械警備により火災・盗難等の防止に努めています。

オ 事故防止への取組について

介護サービスの提供中に起きた事故やヒヤリハットに対しては必ず報告書を作成し、原因の究明・再発予防に取り組みました。事故等の報告を随時朝夕のミーティングの場において行い、職場内で注意を喚起しながら事故の未然の防止に努めています。

また、1年分の事故・ヒヤリハット報告を分類・分析し、再発防止策を会議で検討しました。そして事例に基づいた実践的な対応を学び、再発防止に努めています。当地域ケアプラザの事故・ヒヤリハットの事例だけでなく、法人内の他の事業所での事故の事例と対応も法人として把握し、報告書を回覧し、再発防止の意識を高めています。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

法人では個人情報保護規程を定め、それぞれの地域ケアプラザでは個人情報の管理に関する担当者、責任者を定めています。また法人本部で実施される個人情報保護、情報セキュリティー研修を担当職員が受講し、職場でも研修を実施しました。

全職員に対して年1回「個人情報の取り扱いについて」の研修を実施しました。また実際に個人情報取り扱いチェックを実施し、自己を振り返り、緊張感をもって個人情報を取り扱うように周知しました。

実際の個人情報の取り扱いとして、契約書、個人ファイル、電子媒体などは施錠できるロッカーなどで保管することとし、止むを得ず携帯する場合には、管理職の許可を得て、最小限の情報のみを携帯するようにしています。

個人情報の漏洩防止のため、連絡帳等の返却・郵便物の発送・FAX送信などの際には、複数の者でダブルチェックをしています。広報等に個人が特定できる記事や写真等を載せる場合は、書面と口頭で了解を得ています。

キ 情報公開への取組について

当地域ケアプラザにおいて情報開示の請求があった場合には、法人で定めた情報公開規程に則り、積極的に情報を公開することに努めています。公開情報の内容は、法人の概要・サービス内容・財務状況・中期経営計画・事業計画書・事業報告書・地域ケアプラザ施設運営情報等です。

またホームページの公開やパンフレット・チラシの配布などを活用して、法人・地域ケアプラザを知っていただき、各種事業に関する情報などを幅広く市民の方に提供しています。

ク 人権啓発への取組について

法人では、倫理綱領を定め、人権の大切さ・自己決定・自立支援へ向けての取組について職員全体に周知しています。法人本部で人権研修が企画・実施され、職員が受講し事業所においても研修を実施します。

問題等があった場合は、事業所内で改善に向けた取組を行うとともに、事業所の状況を法人でも共有し必要な対策をとっています。

ケ 環境等への配慮及び取組について

ゴミの減量を推進し、省エネルギーに努めます。節電・節水・資源ごみの分別・資源の有効利用を心がけました。館内利用者にも協力を求め、ゴミの持ち帰りをお願いしています。

節電においては、不要な照明の消灯・使用していないパソコンの電源を落とし、日頃から省エネルギー対策の意識が定着するように啓発しています。これらは当地域ケアプラザが設置されている複合館いきいきセンター全体での取り組みでもあります。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

保健師（看護師）1名 社会福祉士 2名 主任ケアマネジャー 1名

介護予防プランナー（介護支援専門員）5名

ア 社会福祉士、主任ケアマネジャー、介護予防プランナーと共に保健師が中心となって、介護予防支援業務に取り組みました。

イ 介護予防支援業務の一部を居宅介護支援事業者に委託しました。

《目標に対する成果等》

ア 自立支援を目指し、ご本人の意欲を大切にしながら、ご自身でできることを引き出し、また継続していけるように支援しました。自立支援に向けた、多様で柔軟な生活支援が受けられる地域づくりを推進しました。

イ 生活機能低下の原因や危険性を早期に発見し、生活機能の向上のための具体的な目標を本人と共に共有しました。

ウ 支援計画に、利用者のセルフケア、家族支援、インフォーマルサービス、介護予防事業等を意識して取り入れました。

《実費負担》

●原則としてご利用者の負担はありません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

ア 介護保険申請中の方の暫定サービス利用に対し、主任ケアマネジャーや社会福祉士などと連携をとりながら、居宅介護支援事業者及びサービス事業者との調整を行い、必要性に応じた早急な対応を行いました。

イ 介護保険外のインフォーマルサービスを、地域交流部門や地域の方々と連携し合い、紹介や調整を行いました。

ウ 介護予防事業「元気づくりステーション」等の取組や地域支援に対し、福祉保健センターと連携を図りました。

《利用者実績》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
264	273	282	289	290	302
10月	11月	12月	1月	2月	3月
319	320	307	310	308	308

●居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者：常勤兼務 1名
 主任介護支援専門員 常勤兼務 1名
 介護支援専門員：常勤 2名 非常勤専任 1名 非常勤兼務 4名

《目標に対する成果等》

- ア 適正な保険医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業所から、総合かつ効率的に提供されるように、公正中立な立場に立ち、居宅サービス計画を作成するとともに、サービス事業所等との連絡調整を行いました。
- イ 事業の実施にあたっては、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉サービス事業者、ボランティア団体等との綿密な連携を図り、総合的なサービス提供の調整に努めました。
- ウ 居宅サービス計画の作成にあたっては、利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者が自立した日常生活を営むことができることを目標とし、取り組みました。

《実費負担》

- 原則としてご利用者の負担はありません。
- 通常の事業実施地域をこえる地域に訪問、出張する必要がある場合には、ご利用者又はご家族等に対して事前に文書で説明した上で、支払いに同意する旨を文書に署名（記名、押印）をいただきます。その上で以下の方法で実費をいただきます。
 - ・公共交通機関を利用した場合
公共交通機関の運賃分となります。また、作成した明細書等により請求します。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ア 介護保険内のサービスだけでなく、地域と連携をとりインフォーマルなサービスも調整しました。
- イ 地域包括支援センターと連携をとり、緊急時や困難時にも対応しました。
- ウ ご利用者が入院されても、在宅復帰できるように医療ソーシャルワーカーと連携をとり、相談に応じました。
- エ ご利用者の在宅生活が困難になったときには、ご利用者やご家族の意向を尊重し各種施設の紹介をし、入所手続きの相談に応じました。
- オ 特定事業所（Ⅲ）の指定を受け、24時間対応できる体制を整えています。ケアマネジメントの質の向上に向けて個別に研修計画を策定し、研鑽しました。

《利用者実績》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
106	105	102	101	99	97
10月	11月	12月	1月	2月	3月
98	97	97	94	97	100

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 介護サービス（移動や排泄の介助、見守りなどのサービス）
- 個別機能訓練、口腔機能訓練、レクリエーション
- 健康状態の観察、入浴、食事、送迎
- 生活指導・相談援助
- 広報誌の発行

《実費負担》

- 1割負担分

	～通所介護～	～認知症対応型通所介護～
(要介護1)	704円	1,072円
(要介護2)	831円	1,188円
(要介護3)	963円	1,305円
(要介護4)	1,095円	1,422円
(要介護5)	1,227円	1,539円
個別機能訓練加算（認知症対応型通所介護のみ）		30円
サービス提供体制強化加算Ⅰイ	20円	20円
入浴介助（入浴された方のみ）	54円	55円
口腔機能向上加算	161円	164円
若年性認知症受入	65円	66円
● 食費負担	750円（おやつ代含む）	
● 利用者の希望による手芸・工作などのクラブ活動においては材料費等の実費		

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9：30 ～ 16：30

《職員体制》

- 管理者：常勤兼務1名
- 生活相談員：常勤兼務4名
- 看護職員：非常勤兼務4名
- 介護職員：常勤兼務3名 非常勤兼務24名
- 機能訓練指導員：非常勤兼務4名
- 調理員：非常勤兼務6名
- 送迎運転手：非常勤兼務8名

《目標に対する成果等》

目標「みんな笑顔！来てよかったデイサービス」

- お客様の変化を見逃さないよう、ひとつひとつを大切にいたします
- お客様おひとりおひとりの言葉を大切にし、耳を傾けます
- お客様に信頼していただけるようチームワークに努めます
- 相談しやすい、話しやすい環境づくりに努めます

～通所介護～

上記を目標とし、お客様の意思を尊重し、心身の状況や環境などに応じて、お客様が住み慣れた地域・家庭でいつまでも自立した日常生活を営むことができるように取り組みました。特に生活機能が低下しないように、ご自分でできることはできる限りご自分で、できないことは少しでも出来るように、とする自立支援的にかかわりに重点を置きました。増加する認知症の方の個別の状態に合わせて対応し、落ち着いたお気持ちでデイサービスをご利用いただくことを目指しました。

～認知症対応型通所介護～

- お客様のお気持ちを尊重し、落ち着いたお気持ちで過ごしていただけるよう関わらせていただきました。出来る限り、お客様と介護者の意思疎通が図れるようゆったりと会話を持ち、あたたかい気持ちになれることを目指しました。
- 個別機能訓練は、個々の能力とご希望に応じ、それぞれの状態に応じた体の動きができるよう取り組みました。運動能力の高い方には、競技性の高い運動を取り入れ、身体を動かすことによる爽快感とゲーム性による楽しみも味わっていただけるよう工夫しました。
- 創作活動やレクリエーションは、それぞれの方が持っている能力を活かし、達成感や楽しさを感じられるような関わりを行いました。また、個人のみではなく、他の方と協力して行えることも工夫しました。
- 入浴を楽しんでいただけるよう、毎月変わり湯を提供しました。
- 日常生活に必要な能力の維持・向上を目指し、個別計画を作成し、充実した生活に繋がるよう支援しました。
- 人権を尊重し、自尊心を保ち続けるケアを常に心がけました。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

～通所介護～

- 個別機能訓練は運動・動作能力の維持・向上を目的に、インストラクターの指導の下、いつまでも『住み慣れた地域・家庭で自立した生活が送れる』ようにストレッチ（柔軟）バランス（重心移動）コンディショニング（姿勢矯正）レジスタンス（筋力向上）などの各種トレーニングや日常生活における動作訓練を行いました。また、機能訓練の一環として心身の活性化を目的に、施設外での活動をしました。
- 看護職等による生活機能向上に資した個別機能訓練の実施も行いました。
- 口腔機能向上訓練では、単なる歯磨きや嚥下体操だけでなく、看護職の指導の下、お客様一人ひとりの口腔内の状態や食事の様子を把握し、お客様が『いつまでも元気で、美味しく食事ができる』ように口腔ケアの方法や舌・口の周りの筋肉トレーニングを行いました。
- 自立支援的な取組により、生活機能の維持・向上と生活意欲の向上を目指して自分の目標を持っていただき取り組みました。また、食事・排泄・入浴などの日常生活動作を通じて、ご自分でできることはご自分で行っていただき、その方に応じた機能が向上するように取り組みました。
- 集団的にレクリエーションだけでなく、個々の希望に合わせて自分で選択しながら楽しんでいただくコーナーを用意し、手芸・制作・ゲーム・囲碁・将棋・頭の体操・創作活動などを行い、お客様同士の交流を深め、心身の活性化に努めました。
- 季節に合わせたお食事を提供しました。お正月・敬老週間には松花堂弁当など器や献立も工夫しました。お客様からの要望や希望をお聞きする機会を設け、食事が楽しく充実するよう取り組みました。
- 入浴を楽しんでいただけるよう、毎月変わり湯を提供いたしました。
- 家族会を開催し、日頃から介護に携わるお客様家族同士や生活相談員等の意見交換の場を設けました。介護されるご家族同士の情報交換や、ご利用における疑問等の解消に努め、在宅と通所介護の連携を高めました。

～認知症対応型通所介護～

- お客様のお気持ちを尊重し、落ち着いたお気持ちで過ごしていただけるよう関わらせていただきました。出来る限り、お客様と介護者の意思疎通が図れるようゆったりと会話を持ち、あたたかい気持ちになれることを目指しました。
- 個別機能訓練は、個々の能力とご希望に応じ、それぞれの状態に応じた体の動きができるよう取り組みました。運動能力の高い方には、競技性の高い運動を取り入れ、身体を動かすことによる爽快感とゲーム性による楽しみも味わっていただけるよう工夫しました。

- 創作活動やレクリエーションは、それぞれの方が持っている能力を活かし、達成感や楽しさを感じられるような関わりを行いました。また、個人のみではなく、他の方と協力して行えることも工夫してまいりました。
- 入浴を楽しんでいただけるよう、毎月変わり湯を提供しました。
- 日常生活に必要な能力の維持・向上を目指し、個別計画を作成し、充実した生活に繋がるよう支援しました。
- 人権を尊重し、自尊心を保ち続けるケアを常に心がけてまいりました。

《利用者実績（延べ人数）》

～通所介護～

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
686	700	707	704	696	683
10月	11月	12月	1月	2月	3月
711	694	655	607	606	713

～認知症対応型通所介護～

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
174	179	163	168	171	171
10月	11月	12月	1月	2月	3月
159	130	130	124	126	154

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 介護サービス（移動や排泄の介助、見守りなどのサービス）
- 運動器機能向上訓練、口腔機能向上訓練、生活機能向上グループ活動
- レクリエーション（集団・個別）戸外機能訓練
- 健康状態の観察、入浴、食事、送迎
- 生活指導・相談援助
- 広報誌の発行

《実費負担》

- 1割負担分
- | | |
|--------------------------------------|--------------|
| （事業対象者） | 1, 766円 |
| （要支援1） | 1, 766円 |
| （要支援2） | 3, 621円 |
| サービス提供体制強化加算Ⅰイ | 155円 |
| 運動器機能向上加算 | 242円 |
| 口腔機能向上加算 | 161円 |
| 若年性認知症受入 | 258円 |
| ● 食費負担 | 750円（おやつを含む） |
| ● 利用者の希望による手芸・工作などのクラブ活動においては材料費等の実費 | |

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9：30 ～ 16：30

《職員体制》

管理者：常勤兼務1名
生活相談員：常勤兼務4名
看護職員：非常勤兼務4名
介護職員：常勤兼務5名 非常勤兼務24名
機能訓練指導員：非常勤兼務4名
調理員：非常勤兼務6名
送迎運転手：非常勤兼務8名

《目標に対する成果等》

目標「みんな笑顔！来てよかったデイサービス」

- お客様の変化を見逃さないよう、ひとつひとつを大切にいたします
- お客様おひとりおひとりの言葉を大切に耳を傾けます
- お客様に信頼していただけるようチームワークに努めます
- 相談しやすい、話しやすい環境づくりに努めます

上記を目標とし、お客様の意思を尊重し、心身の状況や環境などに応じて、お客様が住み慣れた地域・家庭でいつまでも自立した日常生活を営むことができるように取り組みました。特に生活機能が低下しないように、ご自分でできることはできる限りご自分でできるような自立支援的かわりに重点を置き、必要に応じて目標を設定し、達成に向けて支援しました。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 運動器機能向上訓練加算を申請し、運動・動作能力の維持・向上を目的に、インストラクターの指導の下、いつまでも『住み慣れた地域・家庭で自立した生活を送れる』ようにストレッチ（柔軟）バランス（重心移動）コンディショニング（姿勢矯正）レジスタンス（筋力向上）などの各種トレーニングや日常生活における動作訓練を行いました。また、機能訓練の一環として心身の活性化を目的に、外出レクリエーションを行いました。
- 口腔機能向上加算を申請し、単なる歯磨きや嚥下体操だけでなく、看護職の指導の下、お客様一人ひとりの口腔内の状態や食事の様子を把握し、お客様が『いつまでも元気で、美味しく食事ができる』ように口腔ケアの方法や舌・口の周りの筋肉トレーニングを行いました。
- お客様に対して、お客様の心身の状況や希望に基づき、集団的にレクリエーションを行い、創作活動などを通して、お客様同士の交流を深め、心身の活性化に努めました。
- 集団的なレクリエーションだけでなく、個々の希望に合わせて自分で選択しながら楽しんでいただくコーナーを用意し、手芸・制作・ゲーム・囲碁・将棋・頭の体操・創作活動などを行い、お客様同士の交流を深め、心身の活性化に努めました。
- 自立支援的な取組により、生活機能の維持・向上と生活意欲の向上を目指しました。食事・排泄・入浴などの日常生活動作を通じて、ご自分でできるところはご自分で行っていただき、その方に応じた機能が向上するように目標を設定し、達成に向けて支援しました。
- 入浴を楽しんでいただけるよう、毎月変わり湯を提供しました。
- 日常生活に必要な能力の維持・向上を目指し、個別計画を作成し、充実した生活に繋がるよう支援しました。

《利用者実績（契約者数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
24	25	26	25	23	24
10月	11月	12月	1月	2月	3月
26	23	23	20	21	20

平成29年度「泥亀地域ケアラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)〈地域活動〉

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	14,734,445	△ 68,224	14,666,221	14,666,221	0	横浜市より
利用料金収入			0			
指定管理料充当 事業	0		0	460,650	△ 460,650	無
自主事業収入			0			この列は入力しない
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	無
自動販売機手数料	0		0	0	0	無
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	無
その他(指定管理料充当)	0		0	0	0	無
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	3,587,500		3,587,500	3,587,500	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	2,427,661		2,427,661	2,427,661	0	
収入合計	20,749,606	△ 68,224	20,681,382	21,142,032	△ 460,650	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,985,427	0	11,985,427	12,003,635	△ 18,208	
本俸	8,071,780		8,071,780	8,395,898	△ 324,118	給与
社会保険料	785,000		785,000	1,105,764	△ 320,764	社会保険料
手当計	735,003		735,003	2,307,454	△ 1,572,451	手当(超過勤務等)
健康診断費	53,346		53,346	28,013	25,333	健康診断、インフルエンザ助成金等
勤労者福祉共済掛金	8,256		8,256	0	8,256	ひまふれんど
退職給付引当金繰入額	151,000		151,000	150,188	812	退職共済掛け金
その他	2,181,042		2,181,042	16,318	2,164,724	賞与、通勤費等
事務費	941,400	0	941,400	1,638,141	△ 696,741	
旅費	16,750		16,750	4,006	12,744	旅費
消耗品費	130,347		130,347	124,492	5,855	事務消耗品
会議開費	0		0	0	0	無
印刷製本費	177,650		177,650	136,039	41,611	コピーカウント料他
通信費	353,510		353,510	392,671	△ 39,161	電話代、送料、郵便
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	無
その他	0		0	0	0	無
備品購入費	0		0	155,814	△ 155,814	無
図書購入費	0		0	0	0	無し
施設賠償責任保険	23,890		23,890	35,353	△ 11,463	火災、施設賠償保険
職員等研修費	8,000		8,000	411	7,589	研修費用
振込手数料	0		0	0	0	無
リース料	148,473		148,473	56,022	92,451	パソコン、車両費リース料
手数料	39,360		39,360	40,510	△ 1,150	振込手数料
地域協力費	0		0	0	0	無
その他	43,420		43,420	692,823	△ 649,403	広報等
事業費	1,715,600	0	1,715,600	656,613	1,031,811	
運営協議会経費	42,000		42,000	14,824	27,176	予算:指定額
指定管理料充当 事業	1,673,600		1,673,600	641,789	1,031,811	
管理費	5,148,345	159,954	5,148,345	4,229,078	49,917	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算:指定額
光熱水費	3,059,343	0	3,059,343	2,030,039	1,029,304	電気、ガス、水道
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	この列は入力しない
水道料金			0	0	0	
清掃費	900,022		900,022	746,121	153,901	事業所内清掃
修繕費	474,000	159,954	633,954	405,776	228,178	予算:指定額
機械整備費	94,178		94,178	90,859	3,319	整備
設備保全費	620,802	0	620,802	699,463	△ 78,661	
空調衛生設備保守	117,316		117,316	154,897	△ 37,581	空調設備
消防設備保守	93,239		93,239	102,527	△ 9,288	消防設備保守
電気設備保守	21,963		21,963	22,138	△ 175	電気設備保守
害虫駆除清掃保守	24,834		24,834	24,834	0	害虫駆除
駐車場設備保全費	43,450		43,450	47,893	△ 4,443	駐車場保守
その他保全費	320,000		320,000	347,174	△ 27,174	自動ドア、温水ヒーター保守
共益費	0		0	0	0	無
その他	0		0	256,820	△ 256,820	無
公租公課	958,834	0	958,834	960,290	△ 1,456	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	958,834		958,834	960,290	△ 1,456	消費税
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
二ス対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	20,749,606	159,954	20,749,606	19,487,757	365,323	
差引	0	△ 228,178	△ 68,224	1,654,275	△ 825,973	

自主事業費収入	1,673,600		1,673,600	0	1,673,600	予算:指定管理料に含む
自主事業費支出	1,673,600		1,673,600	641,789	1,031,811	
自主事業収支	0	0	0	△ 641,789	641,789	自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	47,893	△ 47,893	使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	△ 47,893	47,893	

平成29年度「泥亀地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(特別会計)〈包括・介護予防・生活支援体制整備〉

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	28,821,000	△ 186,666	28,634,334	28,634,334	0	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000	151,000	0	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000	△ 1,828,532	3,960,468	3,960,468	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0	8,000	△ 8,000	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0	0	0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0	61,700	△ 61,700	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料収入	0		0	0	0	
その他(指定管理料充当)	0		0	0	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	1,460,893		1,460,893	1,460,893	0	
収入合計	36,221,893	△ 2,015,198	34,206,695	34,276,395	△ 69,700	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,956,293	0	32,956,293	33,876,111	△ 919,818	
本俸	17,156,700		17,156,700	19,641,890	△ 2,485,190	給与
社会保険料	3,637,869		3,637,869	4,471,775	△ 833,906	社会保険料
手当計	2,899,659		2,899,659	8,982,083	△ 6,082,424	手当(超過勤務等)
健康診断費	56,312		56,312	46,356	9,956	健康診断、インフルエンザ助成金等
勤労者福祉共済掛金	27,756		27,756	0	27,756	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	564,000		564,000	695,313	△ 131,313	退職共済掛け金
その他	8,613,997		8,613,997	38,694	8,575,303	賞与、通勤費他
事務費	217,560	0	217,560	1,533,746	△ 1,316,186	
旅費	29,251		29,251	15,953	13,298	旅費
消耗品費	50,359		50,359	88,472	△ 38,113	事務消耗
会議随費	0		0	0	0	無
印刷製本費	0		0	137,154	△ 137,154	無
通信費	55,294		55,294	241,969	△ 186,675	電話等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	無
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	無
備品購入費	0		0	0	0	無
図書購入費	0		0	0	0	無
施設賠償責任保険	23,890		23,890	35,353	△ 11,463	火災、施設賠償保険
職員等研修費	7,500		7,500	7,452	48	研修費用
振込手数料	0		0	40,510	△ 40,510	無
リース料	51,266		51,266	56,022	△ 4,756	パソコン、車両費リース料
手数料	0		0	0	0	無
地域協力費	0		0	0	0	無
その他	0		0	910,861	△ 910,861	無
事業費	1,649,440	0	1,649,440	1,013,210	636,230	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	559,440		559,440	18,830	540,610	指定額
指定管理料充当事業(介護予防)	151,000		151,000	148,197	2,803	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000	342,183	△ 33,183	予算:指定額
管理費	1,398,600	0	470,237	1,081,640	△ 71,773	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算:指定額
光熱水費	928,363	0	0	539,630	0	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	この列は入力しない
水道料金			0	0	0	
清掃費	239,246		239,246	198,335	40,911	事業所内清掃
修繕費	126,000		126,000	65,334	60,666	予算:指定額
機械警備費	25,034		25,034	24,152	882	警備
設備保全費	79,957	0	79,957	185,926	△ 105,969	
空調衛生設備保守	31,185		31,185	41,174	△ 9,989	空調設備
消防設備保守	24,784		24,784	27,253	△ 2,469	消防設備保守
電気設備保守	5,837		5,837	5,884	△ 47	電気設備保守
害虫駆除清掃保守	6,601		6,601	6,601	0	害虫駆除
駐車場設備保全費	11,550		11,550	12,731	△ 1,181	駐車場保守
その他保全費	0		0	92,283	△ 92,283	無
共益費	0		0	0	0	無
その他	0		0	68,263	△ 68,263	無
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分			0	0	0	
当該施設分			0	0	0	
二一ズ対応費			0	0	0	
支出合計	36,221,893	0	35,293,530	37,504,707	△ 1,671,547	
差引	0	△ 2,015,198	△ 1,086,835	△ 3,228,312	1,601,847	

自主事業費収入	1,019,440			69,700		予算:指定管理料に含む
自主事業費支出	1,019,440			509,210		
自主事業収支	0			△ 439,510		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0			0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出	0			12,731		使用料(横浜市への支払分)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0			△ 12,731		

平成 29年度 地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

施設名: 泥亀地域ケアプラザ

平成29年4月1日～平成30年3月31日
(単位: 千円)

	科目	介護予防支援	居宅介護支援	通所介護	予防通所介護・ 第1号通所介護
収入	介護保険収入	15177	20071	118197	7484
	その他	253	933	610	0
	介護予防ケアマネジメント 費	253	0	0	0
	事業・負担金収入	0	0	0	0
	認定調査委託料	0	933	0	0
		0	0	0	0
		0	0	0	0
	その他	0	0	610	0
	収入合計(A)	15430	21004	118807	7484
支出	人件費	6780	13962	88332	0
	事務費	389	2032	7950	0
	事業費	65	212	7805	0
	管理費	0	0	7709	0
	その他	6360	0	372	0
	利用者負担軽減額	0	0	112	
	消費税	0	0	0	
	介護予防プラン委託料	6360	0	0	
		0	0	0	
	その他	0	0	0	
	0	0	0		
支出合計(B)	13594	16206	112168	0	
収支 (A)－(B)	1836	4798	6639	7484	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等他の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同様に記載をしてください。

平成29年度 自主事業報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康サポート教室 「かめの会」	<p>(目的) 概ね50歳以上の人を対象に、転倒骨折予防、介護予防や健康を増進のための体操を学び、日常の体操習慣をつける。</p> <p>(内容) 健康維持のためのストレッチやコンディショニング体操</p>	<p>第2、第4木曜日 (11月23日除く)</p> <p>23回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
脳いきいきサロン 「つるの会」	<p>(目的) 高齢者、障がい者の閉じこもりを防止し地域住民の交流を図る。ケアプラザの周知、情報提供。折り紙、手芸などのツールを使い、脳を活性化する。</p> <p>(内容) 地域住民が交流を図りながら、折り紙・手芸など手先を使って、作品を作る。</p>	<p>第1、第3木曜日 (5月4日除く)</p> <p>23回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いきいき会食会	<p>(目的) 食事を通じた地域での交流の機会。ボランティア活動の場の提供。</p> <p>(内容) 主に 高齢者を対象とした手打ちうどんの会食会</p> <p>(共催) おかめの会</p>	<p>4月11日、5月10日 6月5日、7月4日 9月12日、10月4日 11月6日、12月12日、 1月25日、 2月14日、3月5日</p> <p>11回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ティーサロン 「となりのえんがわ」	<p>(目的) 地域住民の交流を図り、高齢者の居場所づくりのためのティーサロン。</p> <p>(内容) ボランティアによる手作りお菓子とお茶の歓談の時間とミニ講座（介護保険、悪徳商法について、ペタンク等）を開催し、情報提供</p>	<p>第3火曜日</p> <p>12回</p>

平成29年度 自主事業報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
医療講演会	<p>(目的) 地域医療機関との連携を図り、地域住民に生活習慣病予防、介護予防、健康啓発を行う。</p> <p>(内容) 自分でできるリハビリ体操</p> <p>(講師) 景翠会 金沢病院 医師</p>	<p>9月26日</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
医療講演会	<p>(目的) 地域医療機関との連携を図り、地域住民に生活習慣病予防、介護予防、健康啓発を行う。</p> <p>(内容) 未病とサルコペニア（筋肉減少症）のお話</p> <p>(講師) 景翠会 金沢病院 医師 他</p>	<p>11月7日</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
転倒骨折予防教室 「平潟南部 体操教室」	<p>(目的) 地域の概ね60歳以上の人を対象に、転倒骨折予防、介護予防や健康を増進のための体操を学び、日常の体操習慣をつける。地域で開催し高齢者に健康の啓発、情報提供する。</p> <p>(内容) 健康維持のためのストレッチやコンディショニング体操</p> <p>(講師) 金沢スポーツクラブ 櫻井慧子氏</p> <p>(共催) 平潟南部町内会</p>	<p>第4火曜日 (8月、12月除く)</p> <p>10回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
転倒骨折予防教室 「野島・乙舩 体操教室」	<p>(目的) 地域の概ね60歳以上の人を対象に、転倒骨折予防、介護予防や健康を増進のための体操を学び、日常の体操習慣をつける。地域で開催し高齢者に健康の啓発、情報提供する。</p> <p>(内容) 健康維持のためのストレッチやコンディショニング体操、かもめ体操、はまちゃん体操</p> <p>(講師) 金沢スポーツクラブ 森映子氏</p> <p>(共催) 野島町内会 乙舩町内会</p>	<p>第2金曜日 (7月、8月除く)</p> <p>10回</p>

平成29年度 自主事業報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
転倒骨折予防教室「洲崎晴嵐会健康サポート教室」	(目的) 転倒骨折予防及び健康増進に関する啓発。介護予防・メタボリック症候群予防。閉じこもり防止。 (内容) 地域包括支援センター職員による健康講話 高齢者の健康増進、転倒骨折、ロコモ予防、介護予防 (講師) 金沢スポーツクラブ 渡邊純子氏 (共催) 洲崎晴嵐会	4月12日、5月10日、6月14日、9月13日、10月18日、10月25日、11月8日、11月22日、1月10日、1月24日、2月14日、2月28日、3月14日 13回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
中途障がい者体操教室	(目的) 主に脳血管障害等による中途障がい者を対象に機能回復を目的とした体操 (内容) 機能訓練 ゲーム 交流 (講師) 横浜市体育協会	第4水曜日 (12月は除く) 11回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
障がい者余暇活動支援事業「いちばん星」	(目的) 学齢期を過ぎた障がい者の余暇活動支援 家族のレスパイト (内容) カラオケなどを楽しみ、交流を深める (共催) 晴嵐かなざわ	第2水曜日 (8月除く) 11回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
学齢障がい児余暇活動支援事業『サマーフレンド』	(目的) 障がいのある学齢期の子どもが夏休みに様々な人と交流し 親と子が互いに有意義な余暇を楽しめる機会を提供する (内容) ラーメン作りと夏祭り(出店・手打ちラーメン・スイカ割り等) (共催) 金沢区社会福祉協議会 HANDS IN さる	7月25日 1回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
金沢区地域ケアプラザ共催事業「サマーフレンド」	<p>(目的) 障がいのある子どもたちが安心して夏休みに様々な人々と共有の体験を通して交流し余暇を楽しむ。ボランティア体験を通して障がいについて理解していく。</p> <p>(内容) 六浦地域ケアプラザと富岡東地域ケアプラザにおいて開催。地区センターの体育館で体を動かして遊ぶ、午後ほうちわ作り等の工作などを楽しむ</p> <p>(共催) 金沢区内地域ケアプラザ 金沢区社会福祉協議会</p>	<p>7月28日 8月11日</p> <p>2回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
お母さんのしゃべり場	<p>(目的) 子育ての悩み、不安を話すことで解消する。養育者同士の仲間作り。 情報交換・情報提供</p> <p>(内容) ミニ企画 (ダンス 合唱等) 養育者同士の交流、リフレッシュ、情報交換、情報提供</p> <p>(共催) 子育て支援ネット「ふきのとう」</p>	<p>第2月曜日 (10月、1月、2月を除く)</p> <p>9回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
育児講座	<p>(目的) 乳幼児の養育者を対象に、乳幼児の健全な育成のため食育や心と体の健康を保つための育児講座を開催する。</p> <p>(内容) 第1回 ふれあい遊び 第2回 運動会ごっこ 第3回 食育講座</p> <p>(共催) 金沢さくら保育園 子育て支援ネット「ふきのとう」</p>	<p>6月21日 10月18日 1月23日</p> <p>3回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏休み こども工房 空き瓶リメイク	<p>(目的) ものづくりをともに体験することで、交流し作る喜びを味わう。ケアプラザの周知の機会</p> <p>(内容) 空き瓶にビーズ等を使ってオリジナルのカラフルな瓶を作る。</p>	<p>8月8日</p> <p>1回</p>

平成29年度 自主事業報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏休み こども工房 手打ちうどん作り教室	(目的) ものづくりをともに体験することで、交流し作る喜びを味わう。ケアプラザの周知の機会 (内容) 手打ちうどんをつくろう	8月21日 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏休み こども工房 こども工作教室	(目的) ものづくりをともに体験することで、交流し作る喜びを味わう。ケアプラザの周知の機会 (内容) こども達が木材を選び、好きな作品を作る。	8月22日 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いきいき子育て連絡会	(目的) 顔の見える関係を構築し、子育て支援団体、当事者団体、関係機関のネットワークを拡充する。地区主任児童委員と子育て支援関係の各団体との情報提供・情報交換 (内容) 地域の子育て支援をしている主任児童委員、地域子育て支援団体、当事者団体、子育て支援に関わる関係機関、貸室登録団体とのネットワークを構築し、団体相互の活動紹介、報告を行う。また情報交換、意見交換から課題の共有や、問題解決の方向性を探る。	2月13日 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護者のつどい らく楽介護の会	(目的) 在宅で介護を行っている介護者や介護の経験のある方、また興味のある方を対象に、懇談会を中心として介護者同士の交流・情報交換等により一人で抱え込まない介護を目指す。 相談窓口の周知や介護負担の軽減を図る。 (内容) ケアマネジャーの仕事について、訪問歯科について、高齢者に必要な栄養について等	5月26日 7月24日 9月20日 11月8日 1月26日 3月1日 6回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
成年後見制度 講座「終活セミナー」	(目的) 老後に直面しやすい問題から今後について考えるきっかけ作りをする。 (内容) 成年後見制度・相続問題についての説明会、個別相談会	9月1日 9月5日 9月12日 3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
第1回利用調整会議	(目的) 福祉保健団体の交流 貸室利用のマナー向上 福祉保健活動の推進 (内容) 福祉保健活動等の情報提供や意見交換、活動継続等のための研修等 「地域で障がい理解を進める」	8月1日 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
第2回利用調整会議	(目的) 福祉保健団体の交流 貸室利用のマナー向上 福祉保健活動の推進 (内容) 福祉保健活動等の情報提供や意見交換、活動継続等のための研修等 「緊急時の避難について」	2月1日 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
食事サービスボランティア 後方支援 「試食会」	(目的) 「食」を通して支えあうコミュニティーづくり 食事サービスボランティアの自主的活動を支援 (内容) 配食サービス「秋桜」の活動を支援	6月9日 1回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いきいきライブ 尚舞会オンス テージ	(目的) 合唱、舞踊、演奏などを通じて地域住民の交流を深める。 (内容) 尚舞会オンステージ	6月6日 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いきいき工房 ラベンダース ティック講座	(目的) 地域高齢者の交流、仲間づくりを図る。ものづくりをすることにより、達成感を味わう。 (内容) ラベンダースティックづくり	6月19日 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わが町再発見 平潟湾プロム ナード散策と関 東学院大学見学	(目的) 地域の歴史・名所を学び、地域を再発見する地域住民の交流を図りながらウォーキングで健康増進する。 (内容) 金澤シティガイド協会の説明による金沢区の歴史、名所を歩く。今回はキャンパスめぐり第2弾として関東学院八景キャンパスを訪ねた。	5月23日 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わが町再発見 金沢の海辺の散 歩道を歩く	(目的) 地域の歴史・名所を学び、地域を再発見する地域住民の交流を図りながらウォーキングで健康増進する。 (内容) 金澤シティガイド協会の説明による金沢区の歴史、名所を歩く。中央水産研究所を見学し、海辺の散歩道を八景島へ歩いた。	11月29日 1回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いきいきセンターまつり	<p>(目的) 地域の方々やいきいきセンターを利用している方々との交流を図る。ケアプラザの周知。</p> <p>(内容) お囃子、転倒予防体操、ネイルアート、模擬店、バザー、血管年齢チェック、認知症啓発等</p> <p>*全館開催 金沢区社会福祉協議会、晴嵐かなざわ、三師会立訪問看護ステーション、福祉機器支援センターと協働</p>	<p>10月28日</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
泥亀クリーンアップ大作戦	<p>(目的) まちづくりの啓発 ボランティア啓発 多世代交流 青少年の健全な育成 ハマロードサポーター活動</p> <p>(内容) いきいきセンター金沢内の団体(晴嵐かなざわ 金沢区社会福祉協議会 福祉機器支援センター) と八景小学校が連携し、地域の清掃を行う。 まちづくりの啓発。</p> <p>(共催) 晴嵐かなざわ 八景小学校</p>	<p>6月6日</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
障がい児者余暇支援事業 「手打ちうどんをつくろう」	<p>(目的) 障害児者が様々な人と共有な体験を通して交流することができる</p> <p>(内容) ボランティアと協力してうどんを作り、味わう。その後ゲームなどで楽しむ</p>	<p>3月11日</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
男性料理教室	<p>(目的) 中高年の男性の地域活動や仲間づくりのきっかけ</p> <p>(内容) 簡単で栄養のバランスを考えた食事作り</p>	<p>6月28日</p> <p>9月26日</p> <p>11月20日</p> <p>3月20日</p> <p>4回</p>

平成29年度 自主事業報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	<p>(目的) ボランティアのきっかけ、ボランティア活動の紹介等</p> <p>(内容) 介護支援ボランティア登録研修会、質疑応答</p>	<p>6月7日</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
3歳からの子育て応援講座	<p>(目的) 子育ての不安や悩みを持っている養育者に子どもにとって分かりやすいコミュニケーションの取り方などを知る機会を提供</p> <p>(内容) わかりやすいコミュニケーションやしつけのヒントを具体的に学ぶ。</p>	<p>9月14日</p> <p>9月21日</p> <p>10月5日</p> <p>3回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
3歳からの子育て応援講座「ふきのとう」	<p>(目的) 子育ての不安や悩みを持っている養育者に子どもにとって分かりやすいコミュニケーションの取り方などを知る機会を提供</p> <p>(内容) わかりやすいコミュニケーションやしつけのヒントを具体的に学ぶ。</p>	<p>1月27日</p> <p>2月17日</p> <p>3月3日</p> <p>3回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
3歳からの子育て応援講座 フォローアップ	<p>(目的) 子育ての不安や悩みを持つ養育者がこどもにとって分かりやすいコミュニケーションの取り方について具体的に学び、子育てが楽に、楽しく感じられるようになる。講座終了後のフォローアップと養育者同士の交流</p> <p>(内容) 実践してみてもうまいことやうまいかなかったことを共有し、参加者同士の意見交換や講師からのアドバイスを受け、悩みや成果を共有</p>	<p>6月23日</p> <p>1回</p>

平成29年度 自主事業報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
3歳からの子育て 応援講座 フォローアップ ②	(目的) 子育ての不安や悩みを持つ養育者がこどもにとって分かりやすいコミュニケーションの取り方について具体的に学び、子育てが楽に、楽しく感じられるようになる。講座終了後のフォローアップと養育者同士の交流 (内容) 実践してみてもうまくいったことやうまくいかなかったことを共有し、参加者同士の意見交換や講師からのアドバイスを受け、悩みや成果を共有	11月16日 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
パパの育児講座	(目的) 父親の子育て参加を支援し、育児負担の軽減を図る。父親同士の交流 (内容) 父親育児に関する座学や座談会、体を使った遊びや絵本の読み聞かせなど	12月2日 1月13日 2月10日 3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ダイルーム ボランティア交流会	(目的) ダイルームで活動されているボランティアの方々の交流、活動の継続や発展へのモチベーションの維持、向上 (内容) お互いのボランティア活動の情報交換、意見交換、交流など	11月27日 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ボランティア感謝会	(目的) 日頃から活動されているボランティアの方々に感謝を表し、今後の活動への意欲を保ちつつ、楽しく活動が継続されるように支援していく。 (内容) お互いのボランティア活動の情報交換、意見交換、交流など	2月6日 1回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
地域の居場所づくり 【わか】	(目的) 地域住民、ボランティア、その他関係機関と協力して地域の方の集える居場所をつくる。 (内容) 龍華寺・地藏堂で、地域の人が集える居場所を開催する。	最終火曜日 (12月除く) 11回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
『運動習慣を取り入れてロコモ予防』	(目的) 介護予防の普及啓発 (内容) 介護予防・ロコモ予防についての講和 人との交流やつながりを意識したゲーム、体操	5月9日 6月30日 7月11日 9月12日 10月3日 10月17日 6回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子救急救命講座	(目的) AEDで救える命があることを知り、体験する機会を持つ (内容) 分かりやすくAEDの必要性を紹介、体験	8月9日 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
講演会 「口腔ケア講座」	(目的) 介護予防普及啓発 (内容) 「健口は健康につながる」をテーマに介護予防・口腔ケアについて学ぶ	9月28日 1回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
コグニサイズ体験講座	<p>(目的) 介護予防の普及啓発、認知症予防</p> <p>(内容) 体と頭を使って認知症予防、介護予防</p>	<p>9月26日 10月10日 10月24日 11月14日</p> <p>4回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
「高齢者の食事と栄養」	<p>(目的) 介護予防普及啓発</p> <p>(内容) 介護予防をテーマに食生活と転倒予防について学ぶ</p>	<p>10月13日 11月10日 12月8日</p> <p>3回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いきいきキッチン Cafeカレーランチ	<p>(目的) 定年後の男性の料理グループがやりがいを持って活動できるように支援していく</p> <p>(内容) 継続して活動しているいきいきキッチンの作るカレーを地域の方々に提供する。</p>	<p>2月8日</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
1日限りのカフェもぐもぐタイム	<p>(目的) 複合館のメリットを生かし、地域住民が交流できる、活動の場を提供する。</p> <p>(内容) 生きがい就労支援スポットと協働で音楽を聴きながら、立ち寄れる場を提供。演奏のボランティア、コーヒーボランティアの協力</p>	<p>3月8日</p> <p>1回</p>

平成29年度 自主事業報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
金沢南部地区こどもフェスティバル	(目的) 乳幼児及び養育者対象の子育て支援事業 地域支援者とのネットワーク作り (内容) バルーンアート	5月27日 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
金沢文庫公園自治会「おしゃべり会」	(目的) 住民の介護予防、閉じこもり防止 (内容) 熱中症予防、食中毒予防、認知症予防等の講話、ゲーム、スリーA、歌、おしゃべりなど	6月15日 9月21日 12月21日 3月15日 4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
柴町内会サロン出前講座	(目的) 介護予防の普及啓発とケアプラザに役割や機能の周知、地域の高齢者のニーズ把握 (内容) 認知症についての講話、脳トレクイズ、体操等	6月7日 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
乙舩井戸端かいぎ 第6回「私はだまされない!! 本当に大丈夫??」～オレオレ詐欺や消費者トラブル(訪問販売)～	(目的) 振り込め詐欺や消費者被害防止 (内容) DVDや寸劇を交え、分かりやすく身近な問題として、消費者被害や振り込め詐欺の注意喚起を行う。	4月14日 1回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
平成29年度金沢南部地区社会福祉協議会総会第2部つるかめ座『一人ぐらしのおばあちゃん』	(目的) 金沢南部地区社会福祉協議会との連携を深める。ケアプラザや地域包括支援センターの役割などの周知 (内容) 寸劇を交えて、認知症に対する理解を深める。	5月13日 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
泥亀町内健康講座	(目的) 介護予防の普及啓発、地域ケアプラザの役割等の周知、地域の高齢者のニーズ把握 (内容) 老人保健施設ふるさとのOT, PTによる簡単に出来る体操	11月22日 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
金沢なごみの会認知症サポーター養成講座	(目的) 認知症に対する理解を深める (内容) 講義、DVD視聴、グループワーク等で認知症の理解を深める。	4月22日 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座 太陽生命 湘南支社	(目的) 認知症について理解を深め、窓口対応等でいかすことができるようにする。 (内容) 講義、DVD視聴等で認知症の理解を深める。	7月18日 1回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いきいきセンター金沢職員合同 認知症サポーター養成講座	(目的) 認知症について理解を深め、窓口対応等にかすことができるようにする。 (内容) 認知症についての理解を深め、対応について学ぶ機会	8月1日 8月3日 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座 マリンシティシニアクラブ	(目的) 地域のシニアクラブと連携を図り、認知症の方が安心して住み続けられるよう、認知症の理解を促し、地域での見守りが行えるようにしていく。地域包括支援センターの役割の周知。 (内容) 認知症について講義やDVD視聴等を通して学ぶ。また対応等について話し合う。	8月23日 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座 八景ハイム白鷗会	(目的) 地域のシニアクラブと連携を図り、認知症の方が安心して住み続けられるよう、認知症の理解を促し、地域での見守りが行えるようにしていく。地域包括支援センターの役割の周知。 (内容) 認知症について講義やDVD視聴等を通して学ぶ。また対応等について話し合う。	9月6日 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座 柴マリンカフェ	(目的) 認知症の理解を促し、地域での見守りが行えるようにしていく。地域包括支援センターの役割の周知。 (内容) 認知症について講義やDVD視聴等を通して学ぶ。また対応等について話し合う。	10月15日 1回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
地域で見守る支援者のための勉強会	<p>(目的) 障がいのある方やそのご家族を見守る地域支援者を対象とする勉強会。権利擁護の視点や各種制度の理解より支援の輪を広げる。</p> <p>(内容) 懇談会 勉強会</p>	<p>3月12日</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
サロン支援者交流会	<p>(目的) 地域でサロンを運営している支援者を対象に情報交換や交流の機会を提供</p> <p>(内容) サロンに役立つ内容や情報を提供、お互いの情報交換や交流会</p>	<p>11月7日</p> <p>11月20日</p> <p>11月24日</p> <p>12月5日</p> <p>4回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
つながりの輪	<p>(目的) 民生委員、ケアマネジャー、地域の方々と連携を深め自分たちで地域に出来る事を考え情報・意見交換を行い、地域の支援作りのきっかけをつくる。ひとりくらしの高齢者や認知症の方々への民生委員の活動の中から見えてくる内容を中心に地域での高齢者支援を話し合い連携をとれる体制作りを行う。</p> <p>(内容) 地域での取り組みや活動に向けての情報交換、意見交換、実施に向けての基礎作り</p>	<p>4月21日</p> <p>6月14日</p> <p>8月25日</p> <p>10月4日</p> <p>12月11日</p> <p>1月12日</p> <p>2月23日</p> <p>7回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ケアマネジャーネットワーク構築支援	<p>(目的) 顔の見える関係の構築・迅速な問題解決・地域福祉の推進。地区民生委員・児童委員と事業所ケアマネジャー並びに地域の支援者・事業所とのネットワークの構築</p> <p>(内容) ケアプラザ主催で民生委員児童委員、地域の支援者、ケアマネジャーとの「公開セミナー」を開催。今回は他地域の先行事例を聞き、グループワークを行う。</p>	<p>2月7日</p> <p>1回</p>

平成29年度 自主事業報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いきいきライブ ニューイヤーコ ンサート	(目的) 合唱、舞踊、演奏などを通じて地域住民の交流を深める。 (内容) 早大グリークラブOBわいわいクラブのよるニューイヤーコンサート	雪のため中止

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ケアマネジャー 連携支援「サロ ン南風」	(目的) ケアマネジャーが一人で抱え込むことなく、連携支援がスムーズに行えるようする。 (内容) ゲストを招き、気軽に話ができる場を設ける。金沢区役所高齢・障害支援課、保健年金課等	7月20日 11月16日 1月30日 3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

平成29年度 自主事業収支報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
健康サポート教室 「かめの会」	高齢者	¥154,804	地活	¥8,404	¥146,400	¥0	¥94,760	¥0	¥60,044
	732人		包括	¥0					
	200円		生活	¥0					
脳いきいきサロン 「つるの会」	高齢者	¥65,372	地活	¥472	¥64,900	¥0	¥0	¥47,377	¥17,995
	649人		包括	¥0					
	100円		生活	¥0					
いきいき会食会	地域	¥105,189	地活	¥489	¥104,700	¥0	¥0	¥91,447	¥13,742
	349人		包括	¥0					
	300円		生活	¥0					
ティーサロン 「となりのえんがわ」	高齢者	¥32,657	地活	¥2,986	¥23,800	¥0	¥3,341	¥0	¥29,316
	238人		包括	¥2,885					
	100円		生活	¥2,986					
医療講演会	高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	15人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
医療講演会	高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	18人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
転倒骨折予防教室 「平潟南部体操教室」	高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	102人		包括	¥0					
	300円（共催相手収入）		生活	¥0					
転倒骨折予防教室 「野島・乙軸体操教室」	高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	172人		包括	¥0					
	300円（共催相手収入）		生活	¥0					
転倒骨折予防教室 「洲崎晴嵐会健康サ ポート教室」	高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	99人		包括	¥0					
	200円（共催相手収入）		生活	¥0					
中途障がい者体操教室	障害児・者	¥28,600	地活	¥17,900	¥10,700	¥0	¥22,000	¥0	¥6,600
	107人		包括	¥0					
	100円		生活	¥0					
障がい者余暇活動支援 事業 「いちばん星」	障害児・者	¥20,313	地活	¥413	¥19,900	¥0	¥0	¥13,713	¥6,600
	154人		包括	¥0					
	100円(109人)200円(45人)		生活	¥0					
学齢障がい児余暇活動 支援事業 『サマーフレンド』	障害児・者	¥29,817	地活	¥24,817	¥5,000	¥0	¥0	¥29,257	¥560
	5人		包括	¥0					
	1,000円（共催相手収入）		生活	¥0					
金沢区地域ケアプラザ 共催事業「サマーフレ ンド」	障害児・者	¥2,819	地活	¥2,819	¥0	¥0	¥0	¥0	¥2,819
	16人		包括	¥0					
	1000円（共催相手収入）		生活	¥0					
お母さんのしゃべり場	養育者及び乳幼児	¥13,944	地活	¥1,144	¥12,800	¥0	¥0	¥8,544	¥5,400
	128人		包括						
	100円		生活						
育児講座	養育者及び乳幼児	¥4,833	地活	¥4,833	¥0	¥0	¥0	¥4,833	¥0
	57人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					

平成29年度 自主事業収支報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
夏休み子ども工房 空き瓶リメイク	子ども・青少年	¥4,880	地活	¥2,180	¥2,700	¥0	¥0	¥4,320	¥560
	9人		包括	¥0					
	300円		生活	¥0					
夏休み子ども工房 手打ちうどん作り教室	子ども・青少年	¥6,581	地活	¥5,281	¥1,300	¥0	¥0	¥6,021	¥560
	13人		包括	¥0					
	100円		生活	¥0					
夏休み子ども工房 子ども工作教室	子ども・青少年	¥3,692	地活	¥3,692	¥0	¥0	¥0	¥0	¥3,692
	16人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
いきいき子育て連絡会	その他	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	35人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
介護者のつどい らく楽介護の会	高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	44人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
成年後見制度講座 「終活セミナー」	高齢者	¥5,000	地活	¥0	¥0	¥0	¥5,000	¥0	¥0
	36人		包括	¥5,000					
	0円		生活	¥0					
第1回利用調整会議	その他	¥16,888	地活	¥16,888	¥0	¥0	¥15,168	¥0	¥1,720
	42人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
第2回利用調整会議	その他	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	46人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
食事サービスボラン ティア後方支援 「試食会」	高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	15人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
いきいきライブ 尚舞会オンステージ	高齢者	¥5,500	地活	¥5,500	¥0	¥0	¥0	¥0	¥5,500
	81人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
いきいき工房 ラベンダースティック 講座	地域	¥7,200	地活	¥0	¥7,200	¥0	¥0	¥7,200	¥0
	24人		包括	¥0					
	300円		生活	¥0					
わが町再発見 平潟湾プロムナード散 策と関東学院大学見学	高齢者	¥6,560	地活	¥3,260	¥3,300	¥0	¥0	¥0	¥6,560
	11人		包括	¥0					
	300円		生活	¥0					
わが町再発見 金沢の海辺の散歩道を 歩く	地域	¥5,060	地活	¥2,360	¥2,700	¥0	¥0	¥0	¥5,060
	9人		包括	¥0					
	300円		生活	¥0					
いきいきセンターまつ り	地域	¥57,209	地活	¥19,759	¥0	¥37,450	¥0	¥22,754	¥34,455
	658人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
泥亀クリーンアップ大 作戦	地域	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	75人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					

平成29年度 自主事業収支報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
障がい児者余暇支援事業 「手打ちうどんをつくらう」	障害児・者	¥4,341	地活	¥3,141	¥1,200	¥0	¥0	¥3,781	¥560
	6人		包括	¥0					
	200円		生活	¥0					
男性料理教室	高齢者	¥25,783	地活	¥7,783	¥18,000	¥0	¥0	¥23,543	¥2,240
	36人		包括	¥0					
	500円		生活	¥0					
よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	地域	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	19人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
3歳からの子育て応援講座	養育者及び乳幼児	¥11,703	地活	¥11,703	¥0	¥0	¥10,023	¥0	¥1,680
	22人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
3歳からの子育て応援講座「ふきのとう」	養育者及び乳幼児	¥11,143	地活	¥11,143	¥0	¥0	¥10,023	¥0	¥1,120
	17人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
3歳からの子育て応援講座 フォローアップ	養育者及び乳幼児	¥3,901	地活	¥3,901	¥0	¥0	¥3,341	¥0	¥560
	5人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
3歳からの子育て応援講座 フォローアップ②	養育者及び乳幼児	¥3,901	地活	¥3,901	¥0	¥0	¥3,341	¥0	¥560
	6人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
パパの育児講座	養育者及び乳幼児	¥1,680	地活	¥1,680	¥0	¥0	¥0	¥0	¥1,680
	16人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
デイルーム ボランティア交流会	その他	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	3人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
ボランティア感謝会	その他	¥9,381	地活	¥9,381	¥0	¥0	¥0	¥9,381	¥0
	42人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
地域の居場所づくり 【わっか】	地域	¥87,676	地活	¥0	¥0	¥53,800	¥0	¥72,276	¥15,400
	511人		包括	¥0					
	0円		生活	¥33,876					
『運動習慣を取り入れて ロコモ予防』	高齢者	¥98,197	地活	¥0	¥0	¥0	¥33,411	¥0	¥64,786
	116人		包括	¥98,197					
	0円		生活	¥0					
親子救急救命講座	子ども・青少年	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	11人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
講演会 「口腔ケア講座」	高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	9人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
コグニサイズ体験講座	高齢者	¥32,000	地活	¥0	¥0	¥0	¥32,000	¥0	¥0
	169人		包括	¥32,000					
	0円		生活	¥0					

平成29年度 自主事業収支報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
「高齢者の食事と栄養」	高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	39人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
いきいきキッチン カレーランチ	地域	¥10,119	地活	¥2,019	¥8,100	¥0	¥0	¥9,279	¥840
	27人		包括	¥0					
	300円		生活	¥0					
1日限りのカフェ もぐもぐタイム	地域	¥6,541	地活	¥141	¥0	¥6,400	¥0	¥4,717	¥1,824
	64人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
金沢南部地区こども フェスティバル	養育者及び乳幼児	¥2,324	地活	¥2,324	¥0	¥0	¥0	¥2,324	¥0
	275人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
金沢文庫公団自治会 「おしゃべり会」	高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	64人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
柴町内会サロン 出前講座	高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	16人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
乙畑戸端かいき 第 6回「私はだまされな い!!本当に大丈夫??」 ～オレオレ詐欺や消費 者トラブル(訪問販 平成29年度金沢南部 地区社会福祉協議会総会 第2部つるかめ座 『一人ぐらしのおばあ ちゃん』	高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	13人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
泥亀町内 健康講座	地域	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	12人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
金沢なごみの会 認知症サポーター養成 講座	事業者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	27人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
いきいきセンター金沢 職員合同 認知症サ ポーター養成講座	事業者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	34人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
認知症サポーター養成 講座 マリンシティシ ニアクラブ	地域	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	26人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
認知症サポーター養成 講座 八景ハイム白鷗会	地域	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	29人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
認知症サポーター養成 講座 柴マリンカフェ	高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	22人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					

平成29年度 自主事業収支報告書

横浜市泥亀地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
地域で見守る支援者のための勉強会	地域	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	11人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
サロン支援者交流会	その他	¥18,000	地活	¥0	¥0	¥0	¥8,000	¥0	¥10,000
	105人		包括	¥18,000					
	0円		生活	¥0					
つながりの輪 この指と〜まれ	地域	¥2,476	地活	¥825	¥0	¥0	¥0	¥0	¥2,476
	119人		包括	¥825					
	0円		生活	¥826					
ケアマネジャーネット ワーク構築支援	地域	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	66人		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
いきいきライブ ニューイヤーコンサート	地域	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	雪のため中止		包括	¥0					
	0円		生活	¥0					
ケアマネジャー連携支援「サロン南風」	事業者	¥2,120	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥2,120
	71人		包括	¥2,120					
	0円		生活	¥0					
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						